



# 新宝島大作戦で 飛躍する。

自然・食・文化・歴史や産業などの  
地域資源は「徳島の宝」です。  
県民の皆様とともに  
ワンチームで磨き上げ、  
徳島をより輝く「新しい宝島」へと  
進化させる挑戦と飛躍の1年に。

## 新年のご挨拶



輝かしい新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。県民の皆様におかれましては、希望に満ちた新年を健やかにお迎えのことと存じます。

顧みますと、昨年は、激動する社会情勢や加速する人口減少といった大きな課題に直面する中、「未来に引き継げる徳島」の実現に向け、県政全般においてスピード感を持って、新次元の施策を力強く展開し、

- 国に先駆け、県内全市町村でスタートした「0歳から2歳までの第1子以降の保育料無償化」
- 上半期が過去最高となった県外からの移住者数
- 県産品の海外展開加速により、過去最高額となった農林水産物の輸出
- 「大阪・関西万博」での本県の歴史・文化、サステナブルなライフスタイルの世界発信
- ドローンショーやサンリオキャラクターを迎、2年連続の開催で大きなにぎわいを創出した「徳島おどりフェスタ」の開催

など、本県の更なる飛躍につながる確かな成果を上げることができました。

令和8年は、これらの取組をさらに発展させ、誰もが安全・安心に暮らし、将来に夢や希望を抱ける「新時代とくしま」を創造する極めて重要な一年であり、「地方創生戦国時代」を本県が勝ち抜くため、さらにギアを上げチャレンジしてまいります。

具体的には、徳島の魅力を更に磨き上げるため、

- 「生産性向上・賃上げ」と「円滑な事業承継」の一体的推進に向けた包括的支援
- 県都のにぎわい創出となる新ホール・アリーナの着実な整備やウォーカブルなまちづくりの実現
- 國際定期便と連動した観光誘客の強化と地域のにぎわい創出
- 昨年の韓国・済州特別自治道との協定やタイ王国・プーケット県との覚書締結をはじめとする外交成果を駆動力に、県産品輸出を加速させる、世界とつながる経済好循環の創出

などを進めます。

また、県民一人ひとりが、将来にわたって安心を実感できる徳島づくりに向け

- 「学びの多様化学校」による居場所づくりから、国際性を育む「海外留学」への挑戦支援まで、全てのこどもたちが自分らしく学び、世界へ視野を広げる教育環境の整備

- 「命の道」となる県南部の高規格道路の早期整備と災害対応力強化による新次元の県土強靭化・レジリエンス推進
- 健康長寿社会を実現する「オール徳島」でのがん征圧と、持続可能な地域医療提供体制の確立
- 若者や女性、高齢者、外国人材など誰もが輝く就労機会を創出し、多様な働き方で「選ばれる徳島」を実現する持続可能な人材確保戦略などに取り組みます。

併せて、透明で開かれた県政の推進に向け  
● 県民サービスの質向上とコスト抑制に向けた「指定管理者制度」をはじめとする抜本的な行政改革

● 生成AI活用をはじめ、行政DXによる、業務効率化と長時間労働の是正を実現する、持続可能な県政運営体制を確立いたします。

本年も、新次元の政策を強力に推し進め、「ずっと居りたい、いつも帰りたい、みんな行きたい」と誰もが心から思える「選ばれる徳島」を共に実現してまいりましょう。

ごとうだ まさづみ  
徳島県知事 後藤田 正純



## 魅力度

観光客など国内外の人が訪れたくなり、こどもたちが将来も暮らしたいと思える徳島の「魅力」を高めます。

### ●徳島国際化元年



- タイ・プーケット県との「交流推進を目的とする覚書」締結(R7.5.13)
- 韓国・済州特別自治道との「友好協力都市協定」締結(R7.11.3)及び「ミッション団」の派遣(R7.11.1～11.4)

### ●とくしまの魅力向上、にぎわい創出による観光誘客



- 「大阪・関西万博」関西パビリオン徳島県ゾーン・多目的エリアの来場者数は、目標の42万人を大きく上回る約51.6万人
- 「徳島おどりフェスタ2025」を開催し、パレードには延べ約6万6千人の来場者(R7.11.1～11.2)

### ●国内外から徳島に集結した国際的イベント



- 「食の力は無限大∞～徳島から未来へつなぐ食育～」をテーマに「食育国際会議」や日本を代表するシェフによるトークセッションを実施し、約2万4千人が来場
- 国際消費者シンポジウムin徳島(R7.6)や宇宙技術および科学の国際シンポジウム(R7.7)の開催

### ●関係人口の創出・拡大に向けて



- 徳島県への移住者は令和7年度上半期、過去最高の1,620人(前年同時期比106.8%)
- 東京徳島県人会総会・県人の集い(R7.10.26)や九州・とくしまゆかりの集い(R7.11.15)、徳島ゆかりの交流会in関西(R7.3.4)を実施し、計800人を超える参加者

## 安心度

激甚化する自然災害への防災・減災対策と、誰も孤独にしない社会づくりで県民の「安心」を高めます。

### ●危機管理体制の充実と県土強靭化・レジリエンスの推進



- 孤立対策と避難所QOL確保を重点項目として三好市を主会場に実施した総合防災訓練(R7.10.24)
- 徳島自動車道暫定2車線区間の緊急安全対策として、センターブロック設置が実現

### ●健康づくり・医療提供体制の確保



- 新たにがん検診啓発キャラクター「がんムシ君」を活用した、がん検診受診率向上に向けた集中的な啓発(R7.9～)
- オンライン診療機能を持つ専用車輌を活用した「医療MaaS」を導入(R7.11)

### ●徳島新未来創生に向けた教育再生



- トビタテ!留学JAPAN新・日本代表プログラム「拠点形成支援事業」に採択(全国9番目)
- 児童生徒が保護者等と一緒に、平日に校外で体験や探究の学び・活動を自ら企画し実行する「ラーニングの日」の拡大

### ●「こどもまんなか社会」の実現



- 全市町村において、0～2歳児の保育料無償化を第1子以降へ拡充(R7.9～)
- 「共働き・共育て」の推進 男性育休の取得促進をはじめ、男女ともに、仕事と子育てが両立できる職場環境づくりに取り組む中小企業等への奨励金を創設(R7.7～)

## 透明度

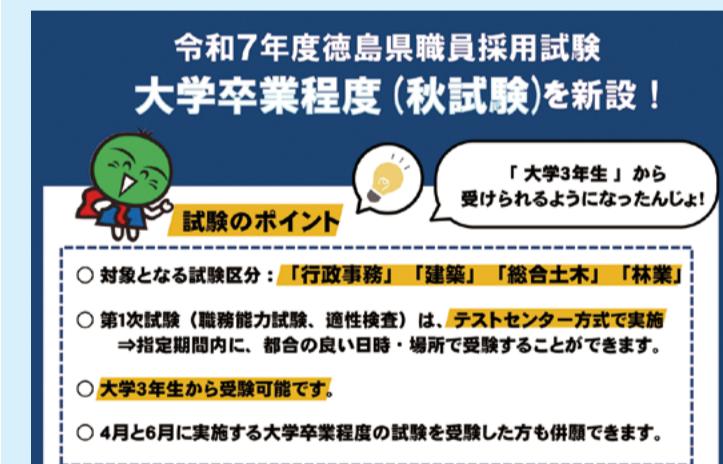
働きやすく、風通しのよい県庁組織によって「透明」で開かれた県政を実現します。

### ●開かれた県政運営の推進



- 徳島県産木材をふんだんに使用した県庁11階「食堂・展望者ロビー」のリノベーション(R7.3.24)
- 県庁1階を開放し、「大阪・関西万博」での徳島県の取組を紹介。美しい伝統工芸やサステナブルな取組、国際交流の成果などを展示(R7.12.1～R8.3.31)
- 県議会議場にて、「阿波っ子未来会議」を開催し、こども委員(中学～大学)21名が参加して、県の課題解決に向けた提案を実施(R7.8.19)
- 万代ふ頭イベントと連携した徳島県庁クリスマスマルシェの開催(R7.12.24～12.25)

### ●新次元の職員採用 魅力ある職場環境づくり



- 令和7年度県職員採用試験で「大学卒業程度(秋試験)」を新設(大学3年生から受験可能)
- 選択的週休3日の試行、テレワークの柔軟化、ワーケーションの本格実施、軽装勤務の通年化、名札表記の柔軟化(R7.4～)

### ●DXの推進



- グーグル・クラウド・ジャパン合同会社との「徳島県のDX推進」に向けた連携協定の締結(R7.1.9)
- 官民共創で新たな価値とビジネスを生み出し、地域課題の解決とDX人材の育成に取り組む拠点となる、とくしまDX推進HUB(愛称:toku-Noix[とくのわ])を開設

# ＼お遍路で、新しい一年を歩き出そう／

「今年こそは、運動を…」と、重い腰を上げようとしている皆様にお勧めしたいのが、四国の歴史と文化にふれながら運動できる「お試しあ遍路」です。新年の清々しい空気の中で一歩一歩お寺を目指しながら体と心を整え、新しい一年の健康習慣につなげてみませんか。

## 1番札所～5番札所をめぐるモデルコース 「お試しあ遍路」マップ

### 若き日の空海が歩いた四国遍路「発心の道場」を1日体験！

1番札所・靈山寺から5番札所・地蔵寺までのコースは、距離が短く道も平坦で、歩き遍路が初めての方にもおすすめです。自然や人との出会いを楽しみながら、気軽に遍路の一歩を踏み出しましょう。



真言宗の古刹で、嵯峨天皇の勅願で弘法大師が開創。



弘法大師が刻んだとされる大日如来像に由来。



「黄金の井戸に顔が映れば長生きできる」と言われる。



弘法大師のお手植えと伝わる樹齢1,200年余の長命杉が有名。



奈良時代に開かれた、四国八十八ヶ所霊場巡りの起点。

地蔵寺

五番札所

徒歩30分  
約1.7km

大日寺

四番札所

徒歩90分  
約5km

金泉寺

三番札所

徒歩45分  
約2.7km

極楽寺

二番札所

徒歩25分  
約1.7km

靈山寺

一番札所



アクセスなどお試しあ遍路について詳しくはこちらをご覧ください▶



### 第11回 一日一斎おもてなし遍路道ウォーク

四国遍路道約1,200kmを分担し、一斉に歩きながら道案内や休憩場所などの点検と清掃を行います。遍路をする人のために、おもてなしの心で気持ちよく歩きませんか。

●参加無料 ●募集締切1/31(土)

●日時／2月23日(月・祝) 9:00～16:00

●場所／四国の遍路道約10km程度

●参加者特典／記念品として参加者全員にタオルマフラーを贈呈



### 「こころをつなげ、四国はひとつ 四国遍路を世界遺産に」シンポジウム

四国遍路の文化的価値や魅力を再発見し、世界遺産登録を目指すシンポジウムを開催します。

●オンライン同時配信・参加無料 ●申込締切1/28(水)

●日時／1月31日(土) 13:30～16:30

●場所／ホテルクレメント徳島 4階クレメントホール  
(徳島市寺島本町西1丁目61番地)

●内容／基調講演、専門家による  
パネルディスカッション



詳しくはこちら

### クイズ&プレゼント



四国八十八ヶ所の3番札所は○○寺  
○に入る文字は何でしょうか。

抽選で5名様

●プレゼント

本格芋焼酎「鳴門金時 里娘」720ml

食べてもおいしい・なると金時の最上級ブランド「里むすめ」を原料芋として100%使用。国産米を用いた白麹を使用し、常圧蒸留で丹念に仕上げました。芋本来の上品な甘さや香りを残しつつ、ほんのりと甘みを感じる、軽やかな印象の本格芋焼酎です。

●応募締切 1月29日木必着 12月号の正解は「3」でした。

●応募方法 答え、住所、氏名、年齢、感想、取り上げて欲しいテーマなどを記入の上、はがき(宛先は「県知事戦略局クイズ&プレゼント係」)、Eメール(宛先は表紙下部に記載)、または県公式LINEのメニューからご応募ください。



応募はこちら

### ふるさと徳島へ—県人からのメッセージ—

#### 輝きを増す故郷に心動かされて

東京徳島県人会 副会長

日本生命保険相互会社 代表取締役会長  
徳島県鳴門市出身

しみず ひろし  
清水 博さん



私は鳴門の出身ですが、18歳で故郷を離れてからは、なかなか徳島に足を運ぶ機会がありませんでした。先日、久しぶりに生まれ育った鳴門を訪れたところ、季節ごとに新たな楽しみが生まれ、訪れる人々の笑顔が広がる様子に心が動かされました。離れて暮らしているからこそ、故郷が

力強く前へ進んでいる姿が、いっそう誇らしく感じられます。

これからも、徳島で暮らす皆さんと重ね、故郷をさらに盛り上げていけることを願っています。未来へと共に歩み、より良い徳島を築いていきましょう。

